

平成31年2月26日(火)

国立大学後期試験を忘れずに

何度も言いますが、卒業式が終わってから国公立大学入学試験の前期試験の発表があります。大学によって3月の4日ころから10日頃まで発表されます。合格すればその大学に進学するための準備が始まります。授業料や入学金等の支払いと住居等の決定、様々な手続きで毎日があっという間に過ぎていきます。

不合格の場合、それまで合格している私立大学への入学の手続きや、住居等の手続きがあり、その決定についても、後期試験をにらんで様々な判断が求められていきます。

返す返すも、後期試験を受けていると、3月20日前後の後期試験の発表の後、3月31日までにある追加合格の権利を有することになります。

今まで、数々のドラマがあるのです。最後の最後に手に入れた宝物によって、進路を大きく開拓していった先輩諸氏の事例には枚挙にいとまがありません。

さらに言えば、2年生の皆さん。理科社会の対策は、年度を超す前に、すでに始めていきましょう。そのうえ、大学入試センター試験の準備についても、5月をめどに始めてください。このことは、センター試験だけをやればよいということではありません。2次対策とセンター対策を両方手掛けて行く必要があるということです。

来る2020入学試験は、制度改革による大転換期前年でありますので、国立大学も私立大学も難化傾向が予想されます。学年全体の対策は、学校全体で既に手を入れておりますので、ぜひ先生方の言葉を信じ前に進んでいってください。

もっと言えば、1年生の皆さん。新制度入試対策を学校は着実に進めています。英語の資格試験における4技能の能力検査と、新しいセンター入試についての様々な情報が先生方から必ず伝えるようにしますので、2021入試においても、しっかりと対応していくようにしましょう。

やるべきことは、いかに先手を取って、自分の頭でしっかりと考え、いかに本当の実力をつけるかということです。地頭と、繰り返される訓練と、幅広い教養と、強い精神力と、戦略に基づく戦術を駆使することです。

磐城高校が今まで培った、様々なツールをどうか全員で共有してください。

3年生へもう一度言いますよ。後期試験が終わって平成31年3月31日までが、今年度の受験期間です。

慌てず、焦らず、あきらめず、明日を信じていきましょう。

